

事業実績報告書

様式 2
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B22	講座名	ネイチャーランニング森のなか、まちの中
記載日	2022/8/30	団体名・企業名	りとららば
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>・近郊の森や都市の緑地公園を使い、身近な自然の楽しみ方や感じ方を体験する</p> <p>・夜の森に入ることによって夜にしか味わえない暗さ（逆に明るさ）、静けさ（逆に生きものの気配）を体験しつつ、ムササビ観察をしてその神秘さに触れる</p> <p>・捕食者の狩りを模したゲームを通して、チームワークの大切さや夫々の役割の大切さを学ぶ</p> <p>・溪流を遡ることで、川の成り立ちを体験するとともに水源保全の重要性を知る</p> <p>以上の4部構成で、自然の中を走ることを通して自然との関わり方を体験しました。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
2022/5/28豊田市八幡神社 ムササビ滑空の瞬間を待つ参加者		2022/7/31犬山市樋田洞川 道なき道（溪流）を進むシャワークライミング	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>走ることばかりでなく、森の全体を利用して鬼ごっこをしたり、溪流をひたすら遡って水の生まれる場所を探ることで森の保水作用やそれが手入れ不足で危機に陥っていることを学んだり、森の野生動物を観察したりと走りに終始しない工夫をしました。普段、街なかの道路しか走っていない人にとっては、森を走ることだけで異次元体験であり、森を走り慣れた人でさえ「楽しい、気持ちいい」「初めての体験」「森がこんなことになっていたとは！」と感想を述べてくれました。アクティビティを通して夜の森に息づく動物たちの気配に触れ、また森林保全の現状を肌で感じたのだと思います。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市内にこんな森があるとは知らなかった ・すぐ隣が道路なのに、森のなかはこんなに静かなんですね ・夜の森は初め怖かったけど、ムササビが生きていると思うと親しみが持てる ・初めてムササビを見ました ・森の鬼ごっこは大人も一緒に楽しめました ・川の生まれるところをはじめて見ました ・森をちゃんと保全しないと綺麗な水ができないことを知りました、あと砂防ダムはだいじですね 			